

## 令和3年の火災発生状況について

### 1 出火状況

#### (1) 出火件数は36件減少

令和3年の1月から12月までの火災は、59件でした。

構成市ごとにみると、宇部市が42件、山陽小野田市が17件で、令和2年と比べ宇部市は24件減少、山陽小野田市は12件減少しています。

#### (2) 建物火災は全火災の52.5%

火災種別でみると、建物火災が31件と最も多く、次いでその他の火災が23件、車両火災が3件、林野火災が2件でした。建物火災31件のうち、住宅・共同住宅が23件、工場が5件、グループホーム等が1件、倉庫が1件、複合用途防火対象物が1件でした。

### 2 死傷者の状況

火災による死者は2人、負傷者は13人で、令和2年と比べ死者は同数、負傷者は3人増加しています。

構成市ごとにみると、宇部市が死者1人、負傷者8人、山陽小野田市が死者1人、負傷者5人でした。

死者は建物火災によるもので、負傷者は建物火災、林野火災、その他の火災によるものです。

### 3 出火原因（速報値）

出火原因別にみると、「たき火」が16件、次いで「たばこ」が7件、「灯火」が4件でした。

### 4 その他

令和3年は「灯火」を原因とする火災が4件と令和2年と比べ4件増加しました。

「灯火」を原因とする火災は、仏壇の灯明等が該当し、ちょっとした不注意により発生することが多いので、火災を未然に防ぐために、「灯明後にその場を離れる際は必ず火を消す」、「灯明時の着衣着火を防ぐために防炎製品を使用する」など、窓からの風によるろうそくの転倒にも気を付け、日頃から火災予防を心掛けましょう。

また、令和3年の本消防局管内の住宅火災による死者は2人で、その内65歳以上の高齢者は1人であり、いずれも住宅用火災警報器の設置はありませんでした。

住宅用火災警報器は、就寝中の火災による逃げ遅れを防ぐため宇部・山陽小野田消防組合火災予防条例で「寝室に煙式の住宅用火災警報器を設置」することが義務付けられていますが、本消防局管内の住宅用火災警報器の設置率は58%（令和3年6月時点）と全国設置率（83.1%）、山口県設置率（78.4%）と比べ低い数値となっています。火災から命を守るために、住宅用火災警報器を設置されていない方は、早期に設置してください。

なお、台所は義務設置ではなく、設置を推奨する場所となっていますが、台所に住宅用火災警報器を設置する場合は、誤報を防ぐため、熱式のを推奨します。

宇部・山陽小野田消防組合

令和4年5月13日現在

令和3年(1月～12月)火災発生状況(火災種別ごと)

	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計
件数	31	3	2			23	59
死者(人)	2						2
負傷者(人)	10		1			2	13
損害額(千円)	95,259	442				768	96,469

焼損面積

建物		林野(a)	その他(m <sup>2</sup> )
焼損床面積(m <sup>2</sup> )	焼損表面積(m <sup>2</sup> )		
2,086	183	12	14,055

火災原因別火災発生状況

火災原因	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計	死傷者		損害額(千円)
								死者	負傷者	
たばこ	4	1				2	7		1	32,324
こんろ	2						2		1	3,695
かまど										
風呂かまど	1						1			27
炉										
焼却炉	1						1			44
ストーブ										
こたつ										
ボイラー										
煙突・煙道	1						1			3,884
排気管						1	1			
電気機器	1						1			18
電気装置	1						1			630
電灯・電話等の配線						1	1			195
内燃機関										
配線器具										
火あそび						2	2			
マッチ・ライター										
たき火	1		2			13	16		3	2,123
溶接機・切断機	1					1	2		1	12
灯火	4						4		1	11,863
衝突の火花										
取灰										
火入れ										
放火	3						3	1	3	4,941
放火の疑い	1						1			52
その他	3	1				1	5			140
不明・調査中	7	1				2	10	1	3	36,521
合計	31	3	2			23	59	2	13	96,469

# 宇部市

令和4年5月13日現在

## 令和3年(1月～12月)火災発生状況(火災種別ごと)

	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計
件数	23	3	1			15	42
死者(人)	1						1
負傷者(人)	6		1			1	8
損害額(千円)	65,325	442				573	66,340

## 焼損面積

建物		林野(a)	その他(m <sup>2</sup> )
焼損床面積(m <sup>2</sup> )	焼損表面積(m <sup>2</sup> )		
1,403	57	4	6,422

## 火災原因別火災発生状況

火災原因	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計	死傷者		損害額(千円)
								死者	負傷者	
たばこ	3	1				2	6		1	27,905
こんろ	2						2		1	3,695
かまど										
風呂かまど	1						1			27
炉										
焼却炉	1						1			44
ストーブ										
こたつ										
ボイラー										
煙突・煙道	1						1			3,884
排気管						1	1			
電気機器	1						1			18
電気装置	1						1			630
電灯・電話等の配線										
内燃機関										
配線器具										
火あそび						2	2			
マッチ・ライター										
たき火	1		1			8	10		2	2,123
溶接機・切断機	1					1	2		1	12
灯火	4						4		1	11,863
衝突の火花										
取灰										
火入れ										
放火	2						2	1	2	4,939
放火の疑い	1						1			52
その他	1	1					2			66
不明・調査中	3	1				1	5			11,082
合計	23	3	1			15	42	1	8	66,340

令和3年(1月～12月)火災発生状況(火災種別ごと)

	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計
件数	8		1			8	17
死者(人)	1						1
負傷者(人)	4					1	5
損害額(千円)	29,934					195	30,129

焼損面積

建 物		林野(a)	その他(m <sup>2</sup> )
焼損床面積(m <sup>2</sup> )	焼損表面積(m <sup>2</sup> )		
683	126	8	7,633

火災原因別火災発生状況

火災原因	建 物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合 計	死傷者		損害額(千円)
								死者	負傷者	
たばこ	1						1			4,419
こんろ										
かまど										
風呂かまど										
炉										
焼却炉										
ストーブ										
こたつ										
ボイラー										
煙突・煙道										
排気管										
電気機器										
電気装置										
電灯・電話等の配線						1	1			195
内燃機関										
配線器具										
火あそび										
マッチ・ライター										
たき火			1			5	6		1	
溶接機・切断機										
灯火										
衝突の火花										
取灰										
火入れ										
放火	1						1		1	2
放火の疑い										
その他	2					1	3			74
不明・調査中	4					1	5	1	3	25,439
合 計	8		1			8	17	1	5	30,129